



2021年 1月20日
第87号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横地申
第5号

「2021年3月ダイヤ改正」に関する申し入れ

2021年3月ダイヤ改正は、新型コロナウイルス感染症の影響により、JR東日本を取り巻く環境が厳しい中で実施されます。お客さまのニーズも変化し、公共交通機関としての“鉄道”に求められるものが大きく変化する中、終電の繰り上げや昼間帯の運行本数の見直しなどが打ち出されました。

その一方で、新着席サービスなどの新たな取り扱いや、乗務員の相互運用など、時代に合わせた変化への対応を求める内容となっています。現場で働く組合員からは、変化への対応は必要と認識していますが、不安の声も寄せられています。

JR東労組横浜地本は、「雇用と職場を守るためのJR東労組緊急提言」に基づいた取り組みを進めています。赤字とコロナ禍を乗り越え、黒字経営をつくり出すためには、組合員総体でモチベーションを高めてダイヤ改正を迎えたいと考えます。

従いまして、今改正で様々変化する私たちの働く環境に対し、安全・健康・ゆとり・働きがいを求め、下記の通り申し入れますので、会社の真摯な議論と誠意ある回答を要請します。

記

1. 各区所における乗務職の担当業務別（運転士・車掌）の標準数を示すこと。
2. 終電繰り上げに伴う保守間合いの拡大による、作業効率の向上の度合いについて示すこと。
3. 乗務行路の睡眠時間および食事時間の拡大を図ること。
4. 特急「踊り子」および「湘南」において、改札担当が乗務しない区間の車内改札の考え方を示すこと。また、誤乗対策・不正乗車対策を具体的に示すこと。
5. 改札担当車掌は、全区間の改札業務を基本とすること。
6. ライナー廃止に伴い、各駅におけるライナー券改札要員の今後について明らかにすること。
7. 乗務職の担当業務間の相互運用について、実施する区所およびスケジュールを示すこと。
8. 今後の車掌業務の役割について明らかにすること。
9. 乗務職の担当業務間で相互運用した場合の乗務手当の考え方および、勤務指定の考え方を明らかにすること。
10. 乗務職の担当業務間の相互運用を開始する場合には、関係社員に対する丁寧な説明をすること。
11. 検修関係区所における、作業内容の見直しについて示すこと。
12. E257系の分割併合作業の開始に伴う取り扱いについて示すこと。

以上

2021年3月ダイヤ改正について申し入れを行いました！
安全・健康・ゆとり・働きがいを求め団体交渉を行ってまいります。